



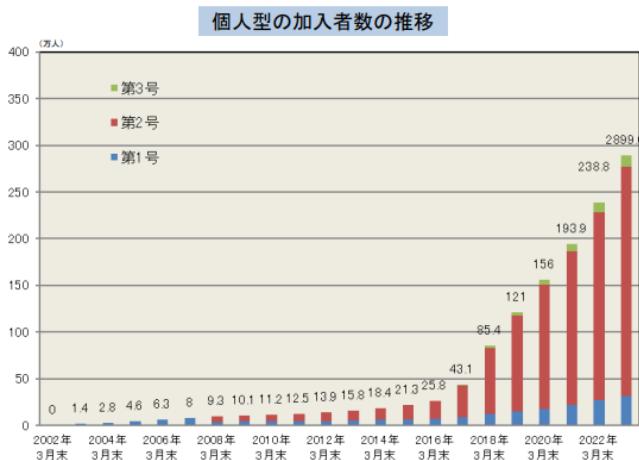
「DC の掛け金は非課税」 その効果はどのくらい？

一般社団法人確定拠出年金推進協会

2024/4/25 配信

DC ニュースレター

2001年に確定拠出年金（以下：DC）制度が始まってから20年以上が経ちました。DCの加入者数は2023年3月の統計で、個人型（iDeCo）：約290万人、企業型：約800万人となっており、全体では**1000万人以上**の方がこの制度を利用されています。



毎年確実に加入者が増加してきた理由の1つに**節税効果（＝所得税・住民税が安くなる）**があります。

この効果額は加入される方の年収によって違います。なぜなら所得税の税率は、その方の所得が多いほど高くなるしくみだからです。現在の所得税率は最低が5%、最高税率は45%です。住民税は所得にかかわらず一律10%です。

例えば、年収400万円の方は所得税5%・住民税10%の課税となるケースが多く、仮にDCに毎月1万円・年間12万円の積立をすると、税金は年間1.8万円軽減される試算です。年間12万円の積立に対して税金（所得税5%+住民税10%）がかからないので、15%分、つまり約1.8万円の節税になるということです。

次に、年収600万円の方の例です。所得税10%、住民税10%の課税となるケースが多く、年間12万円の積立てで約2.4万円の節税になります。「**12万円積み立てて、2.4万円戻ってくる**」これはかなりの効果だと思いませんか？これだけの利息が付く預金はありませんし、これだけ確実に毎年リターンを出し続けられる投資もありません。

税率別に、税金の軽減効果を見てみましょう。



確定拠出年金に関するご相談窓口はこちら

TEL 03-5689-3358

MAIL 401k@member.deco-pa.com

一般社団法人確定拠出年金推進協会

東京都文京区後楽2-2-14 トータスビル1F

<https://www.deco-pa.com>



■年間12万円積み立てた場合の軽減効果

所得税率	住民税率	税軽減額
5%	10%	1.8万円
10%	10%	2.4万円
20%	10%	3.6万円
23%	10%	3.96万円
33%	10%	5.16万円
40%	10%	6万円
45%	10%	6.6万円

同じ年間12万円の積立でも、人（所得税率）によってDCの積立による節税効果は異なります。ここで気になるのが、「私の所得税率は何パーセント？DCの積立てどのくらいの節税効果がある？」ということではないでしょうか。所得税率は、お勤め先から発行される源泉徴収票から算出できますが、税金の知識がないと少し難しいです。

担当の確定拠出年金アドバイザーなら、所得税率の確認はもちろん、いくら掛金を出すとどのくらいの節税効果があるかシミュレーションができますので、詳しく知りたい方は質問してみましょう。

最近は所得税や消費税、相続税など様々な税金が増税傾向にあるなか、国の年金制度であるDCで老後資金を準備する人には大幅な税制優遇が認められています。しかも、その優遇幅は拡大傾向にあります。2001年にDCが始まった当初と比べると、掛金の上限額は増加し、現在会社員の方は一月あたり最大55,000円まで積立てきるようになりました。当初60歳までだった積立可能な年齢も、企業型は70歳までに延長しました

（iDeCoは65歳まで）。たくさんの掛金を出すほど、そして長い期間積み立てをするほどDCの節税効果は大きくなります。老後に向けてコツコツお金をためたい人のマストアイテムですね。

毎年4月というと、多くの会社員の方にとっては昇給の時期です。毎月のお給料が5000円とか10000円アップすると、嬉しいですよね。

でも手取りはどうでしょうか？税金や社会保険料などが昇給前と比べて多く引かれて、思ったほど手取りの給料は増えてないということはありませんか。

そこでこんな工夫をしてみるのはどうでしょうか。今年の昇給分の金額を、DCの積立に回すのです。誰でも、昇給すればその金額に応じて給与から引かれる税金は増えます。ですが昇給分をDCで積立すれば、DCの掛金は非課税ですので税金の負担は昇給前と変わりません。今もらわずに、将来の自分のためにDCの口座に入れておこうということです。

日ごろは家計から積立金額をねん出されているでしょうが、昇給の金額以内でDCの積立を検討すれば、昇給前と生活水準は変わりません。無理なくDCを始めたり、金額の上乗せができるのではないかでしょうか。

「DCは60歳まで引き出しできないから…」といわれる方もいますが、そこは少し辛抱してください。途中で引き出しできないからこそお金が貯まっていくということも事実で、60歳になった将来のあなたにとっては間違いなく嬉しいことです。老後の不安を少しでも解消するためにも、ぜひご活用ください。

そうはいっても、60歳までに必要なお金の準備ももちろん大切です。子供の進学や、車の買い替えなど、臨時の支出に備えるお金は別の手段で用意しながら、DCを使って老後資金の準備をするというバランスを考えるのはとても難しいことですね。毎年お勤め先でおこなう投資教育や、確定拠出年金推進協会で開催するオンラインセミナーは、皆様が充実した生活を送れるよう会社が福利厚生で用意しているものです。積極的に参加して、家計のお金の管理や運用に役立てましょう。



確定拠出年金に関するご相談窓口はこちら

TEL 03-5689-3358

MAIL 401k@member.deco-pa.com

一般社団法人確定拠出年金推進協会

東京都文京区後楽2-2-14 トータスビル1F

<https://www.deco-pa.com>

